



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2009-2010 年度 No.17

〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashor@athena.ocn.ne.jp

2009-2010 年度 会長 齊藤 彰、幹事 坂井 彦就

2009-2010 年度 RI テーマ



「ロータリーの未来は
あなたの手中に」

(ジョン・ケニー会長)

例 会 記 録

第 1501 回例会

平成 21 年 12 月 2 日(水) 井波文化センター

1. 点鐘 齊藤会長
2. 君が代斉唱
3. ソング 四つのテスト
4. 結婚記念日 12月17日 荒木憲一
5. 月誕生日 12月15日 川那辺利一
12月21日 三角信行
6. 会長の時間 米山記念奨学会から当クラブに対し、感謝状の贈呈がありました。長年にわたる皆さん方のご協力の賜物であり、たいへんありがたく感謝申し上げます。さて、前回のりんご狩りには当農園に足を運んでいただき、後で行われた子供たちの企画にも協力していただきありがとうございました。



7. 幹事報告

- ・セミナーでの講演CDが届きました。
- ・親睦会等の会費について
春・秋の旅行及びクリスマス会の会費は、半額を補

助し、半額を徴収することとしたい。

・22日例会は次年度総会とします。

8. 出席委員会 22名中12名出席 66.66% (調整後)
9. ニコニコBOX (河合 SAA : 本日 5名 10,000円)

10. ロータリーを学ぼう (3)

担当 木村英典会員



(要旨)

ロータリーを考える10のヒント

長年ロータリーの活動に参加してきましたが、近年の状況から組織の運営、活動内容等について、このままでいいのか疑問もあります。いくつかのヒント・視点を参考までに挙げてみます。どうかしなければならぬのでは・・・。

① ステイタス・シンボル

発足した1905年当時のアメリカは、経済恐慌にあり、犯罪も多く、商取引秩序は乱れていた状況のもとで、ポール・ハリス等が世の中の安定、

人の和、公正な取引を人々に呼びかけたことが発端とされます。特別な地位の者、特異な主張でもなかったのです。

② エリート集団・特権意識

大正9年日本での設立は、三井銀行重役米山梅吉等の政・財界人を中心とするものでありました。当時の経済取引の主はアメリカで、アメリカと協調しなければならないことも多々あったと思われます。そうした背景と運営に携わってこられた方々の経緯等から特権意識、優越的感情が今日まで顕在化しているのです。払拭に努めるべきです。

③ 上意下達 「ロータリーにはNOがない」

何事も波風が立たないのが良いことなのだろうか。会員にはそれぞれの考え、主義があつて当然。上位組織の意図、運営に対し、大いに意見を述べ提言すべきであります。

④ 組織の拡大強化、肥満体質、機能の硬直性、管理統括、研修教育

現在、2,309クラブ、94,575名。強大な組織となっています。それゆえにマンネリ化し、改革が行われがなくなっています。

十分な研修も行われず、組織運営も形骸化しているのではないのでしょうか。

⑤ 世界一の高額会費

金さえ出せばいい、寄付についても反強制型となっています。すべて金で解決しようとする姿勢。

ロータリーこそ無駄遣い、事業の仕分けが必要と考えます。

(以下項目のみ)

⑥ ロータリー神話の崩壊 止まらない会員減少

日本では1997年(130,718名)をピークに12年連続34,525名減少

地区では1998年(3357名)をピークに11年連続574名減少

バブル最盛期にどんだんクラブを作った後遺症

⑦ 目の前にいる一人にはパンを与えず、どこにいるか分からない人たちに金を出す

⑧ R.Iの重要視 その意向に沿うことばかりを気にして、良い子になり過ぎている。

年度初めのプログラムが多すぎる。

⑨ ロータリーは綺麗ごとが多すぎる。格好ばかり気にしている。見たくないものは見ようとしない。事なかれ主義、自己主張の欠如。

⑩ ロータリー天下のザル法

職業別会員制度と例会出欠規定



【編集後記】

会員の好み、要求は時代とともに変化し、価値基準もさまざまに多様化しています。若者の生活パターンにも想像を超えるものがあります。どのような組織にあっても会員が主体であり、会員の満足に合わないものは、いずれ衰退していくことになりましょう。

木村会員から敢えてヒントをいただきました。

(荒木 記)